

てんだあ 第38号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2016年10月

〒295-0004 千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577/FAX (0470) 44-3542
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



C CONTENTS ~主な内容~

- 新しい地域支援事業への社協の取り組み 2P
- 共同募金が始まります 3P
- 福祉ニュース 4P
- お達者サロン 5P
- ボランティアネット(和)ーク 6P
- ワンポイント介護 7P
- 善意の寄付、お知らせ 8P

こんにちは！ お弁当を届けに来ました

市内中学生がサマーボランティアスクールを通して、民生児童委員さんと一緒にボランティア体験をしました。
笑顔いっぱいにお弁当を届けてきました。

活動を通して福祉やボランティア活動への関心を深める機会となりました。



もみじあおい
花言葉：温和



南房総市社協の新たな支援事業の取り組み紹介

生活支援・介護予防の体制整備について

高齢化率42%を超える南房総市では、少子高齢化やまた社会構造の変化に伴い、生活困窮をはじめ、社会的孤立など福祉課題・生活課題が深刻化している状況です。そして福祉に対する要望が益々高くなり、また多様化しています。

平成27年度の介護保険法の改正に伴い、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、介護・医療・生活支援・介護予防の充実を図るために、新たな地域支援事業の取り組みとして生活支援コーディネーターの配置と地域の福祉関係者や福祉分野以外の方々との協働により福祉課題について協議、検討する協議体の設置を進めていきます。

◆生活支援コーディネーターの配置とは？

(南房総市社協職員が生活支援コーディネーターになります。)

多様な組織や団体による地域の生活支援・介護予防に関する様々な取り組みを一体的活動に結びつけるコーディネーター機能をもち、「地域資源の開発」「関係機関相互のネットワークづくり」「ニーズと取り組みのマッチング」などを行います。

◆協議体の設置とは？

多様な組織や団体間の定期的な情報共有及び連携・協働により「生活支援・介護予防サービス」の体制整備の取り組みを推進します。

南房総市では地域福祉課題を取り上げて検討する地域福祉フォーラムの考え方を活かし生活圏域である市内7地域(旧中学校区単位)に設置します。



地域の課題は何があるんだろう？

◆協議体に期待される機能・役割とは？

- 地域ニーズの状況の見える化と問題の提起を行います。
- 地域にある民間企業、ボランティア、協同組合、社会福祉法人などへの協力依頼などの働きかけを行います。
- 関係者相互のネットワークを築きます。
- 目指す地域の姿・方針の共有、意識の統一や情報交換を行います。
- 生活支援・介護予防の担い手の養成やサービス(仕組み)を作ります。
- ニーズとサービスのマッチングを行います。

※地域における生活支援サービスの充実と介護予防(高齢者の社会参加)の視点をもった活動となることが重要です。

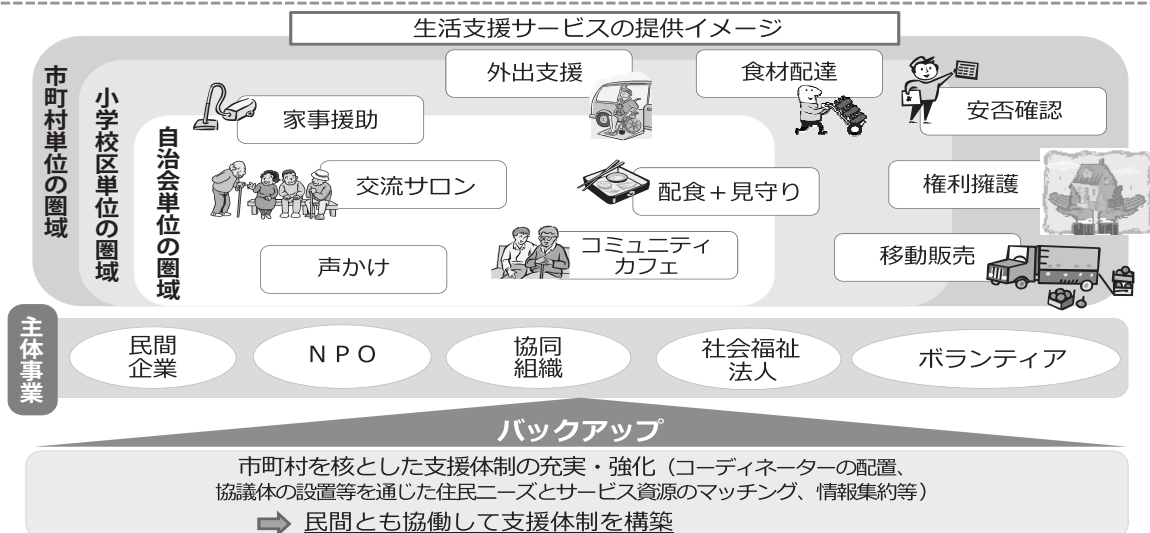
※協議体のメンバーは固定されたものとは限りません。協議の内容によって多様な人数、メンバー構成も考えられます。

多様な主体による生活支援サービスの重層的な提供

○高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、民間企業、社会福祉法人等の多様な事業主体による重層的な生活支援サービスの提供体制の構築を支援



- ・介護支援ボランティアポイント等を組み込んだ地域の自助・互助の好取組を全国展開
- ・「生涯現役コーディネーター(仮称)」の配置や協議体の設置などに対する支援





赤い羽根共同募金運動に ご協力をお願いします

赤い羽根共同募金
平成28年10月1日▶平成29年3月31日
歳末たすけあい募金
平成28年12月1日▶平成28年12月31日

～みんなが社会の一員として包み支え合うしくみづくり～
をスローガンに赤い羽根共同募金運動が全国一斉にはじまります。

皆さまからお寄せいただいた募金は、南房総市の福祉の事業や
支援を必要としている人たちに役立てられます。

どうぞ地域の皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。

募金実施方法

戸別募金 法人募金 学校募金 職域募金
イベント募金 協力店の募金など

戸別募金

戸別募金につきましては、区長さんをはじめ区の役員さんのご協力をいただき1世帯あたり
500円を目安にご協力をお願いしています。



平成27年度の皆さまからお寄せいただいた赤い羽根募金は6,811,147円 歳末たすけあい
募金は6,627,281円となりました。ご協力に感謝申し上げます。

また、皆さまからお寄せいただいた募金は、下記のような南房総市の福祉活動の事業（事業
費5,611,272円）に役立てられています。

地域の世代間交流事業などに



千倉地区の「ふれあいの日」
笑顔いっぱいの交流となりました。

次代を担う子供たちの 福祉育成事業のために



南房総市社会福祉大会では、福祉作文・募金箱
コンクールの表彰が行われました。

高齢者・障がい者の方々の 外出支援のために



高齢者や障がいのある方へ、車イスのまま
乗れる福祉車両を貸出しました。

その他の事業として

- 災害時における支援体制を整備
- 福祉機器をリサイクルし必要な方々へ提供
- 結婚50周年祝賀事業・高齢者名作展
- 介護者の介護軽減を図る
- 広報紙発行やホームページ運営、社会福祉大会
など地域福祉の広報啓発
- 歳末時期に支援を必要とする方たちや、福祉施
設の行事などへの支援

FUKUSI NEWS

福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。

6月28日

願いが届きますように

和田地区社協ふれあい交流会

和田地区にお住まいの高齢者の方に、和田小学校1・2年生が学校での勉強の成果を発表する高齢者とのふれあい交流会を行いました。

初めに、大きな声で屋号を含めた自己紹介をする「あそこの家の子かい」「もう、こんなに大きくなったんだね」などの声が高齢者の方から聞こえてきました。

学習成果の発表として、運動会でも行ったソーラン節を、会場を大きく使って元気いっぱい披露し、合いの手や盛大な拍手が参加した方からありました。最後に七夕が近いこともあり、高齢者の方と一緒に七夕飾りや短冊を作り、短冊には「サッカーせんしゅになれなすように」「じがうまくなりますように」「ボケませんように」「健康で長生きできますように」などの願い事が書かれ、竹にたくさん飾ろうね♪



たくさん飾ろうね♪

ふれあい交流となりました。

7月13日

また、一緒に遊んでね

三芳お達者サロンと

「やんべえかい」との交流会



難しそう～ 上手に折れるかな？

お達者サロン三芳地区では、地域づくり協議会「みよし」の中の活動グループのひとつで子供たちの交流の場づくり・世代間交流・いこいの場づくりを目的とした「やんべえかい」が主催する「となりのみよちゃん」との交流会をみよし交流館で行いました。

お達者サロンの利用者が折り紙をしていると子供たちが「なに折ってるの?」と興味津々に寄ってきて、「僕も作りたい」「私もやりたい」と、紙風船の折り方を教わっていました。

お達者サロンに来ている方は、「ここはこう折るんだよ」などと一緒に教えながら折り紙を折ったり、お手玉や簡単なゲーム等をして、楽しい時間を過ごしました。

7月15日

めざせ!ホールインワン

長尾地区社協 二世世代交流



だんだん、コツをつかんできたぞ!

地域の高齢者と小学生の交流の場として二世世代交流グラウンドゴルフを今年も実施しました。4年生17名と高齢者で8グループを作り、グラウンドに作ったホールをまわりました。グループごとに自己紹介をしてスタート。最初は恥ずかしがっていましたが、競技を進めていくと徐々に和やかな雰囲気になりました。初めて行うグラウンドゴルフにおいちゃん・おばあちゃんのやさしい指導のもと、めきめきと上達してホールインワンが出る小学生もいました。競技終了後には、体育館へ移動して、お手玉などの手遊びをグループごとに行い、すっかり仲良くなりました。

「今日は楽しかった」「かわい子たちとグラウンドゴルフが出来てうれしかった」との声もあり、楽しい一日が過ごされました。

申込・問い合わせ先

南房総市社会福祉協議会(本所)または、お近くの福祉サポートセンターへ



今日はカレンダー作りに挑戦！

☆ 開催場所 ☆

	内房地区	朝夷地区
月	富山公民館	和田地域福祉センター やすらぎ
火	富山公民館	白浜コミュニティセンター
水	とみうら元気倶楽部	丸山公民館
木	三芳保健福祉センター	和田地域福祉センター やすらぎ
金	富山コミュニティセンター	ちくら介護予防センター ゆらり

お手伝いして下さるボランティア募集

☆お達者サロンでは、運営のお手伝いをして下さるボランティアさんを募集しています。
ご利用者の方たちと楽しい時間を作りませんか？

お達者サロンへ遊びに来ませんか！

お達者サロン(介護予防通所サービス)では、参加者を募集しています。

家に閉じこもりがちにならないよう、同じ地域にお住まいの方々が集まり交流を持ちながら、介護予防のための健康づくり運動やレクリエーション、趣味の活動などを通して、お茶を飲みながら仲間を楽ししい時間を過ごしています。

【対象者】 南房総市に居住するおおむね65歳以上の方
【時間】 午前9時から正午頃まで
【料金】 1回 300円
※送迎サービスもいたします。(お住いの地区内)

様々な理由での暮らしの困りごとは、
一人で悩まずご相談ください。

社協の生活相談・支援窓口へ

様々な理由で日常生活での悩みごとや不安を感じたらまず、
ご相談ください。例えばこうした困りごとはありませんか。

生活のご相談

- 生活に困っているが相談する人が誰もいない。
- ひきこもった家族がいて将来が不安。
- いろいろな問題が重なってどこに相談したらよいかわからない。

仕事のご相談

- 働きたいけれど経験や自信がなくて不安。
- 人とのかわりが苦手で就職できない。

家計のご相談

- 税金や健康保険料などの支払が計画的にできない。
- 借金の返済に困っている。
- 支出が多くて大変。お金の使い方を一緒に考えて欲しい。

◆支援のながれ

担当の相談員が生活状況をうかがい、困りごとの解決に向けて、
一緒に問題を整理します。

ひとり一人の状況に応じた支援プランを作成しともに解決策を
考えていきます。

支援プランにそって地域とのつながりや関係機関と連携しながら、
生活支援をします。

ご相談は無料です。ご相談内容の秘密は守られます。電話や窓
口での相談のほか、訪問による相談もできます。

◆ご相談はこちらへ

受付時間／月曜日から金曜日 午前9時から午後5時まで

(※祝祭日は除く)

南房総市社会福祉協議会本所または、お近くの福祉サポートセンターへ

ランチサービスくら

広がれ!

ボランティアの活動をレポート

ボランティアネットワーク

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが活動しています。ここでは、各地区のボランティア団体を順次、ご紹介していきます。

想いをこめてお弁当を作っています♪

千倉地区の「ランチサービスくら」を紹介します。私たちは千倉地区にお住いの70歳以上1人暮らしの方にふれあいランチサービスで手作りのお弁当を作っている会員40名のボランティアグループです。

千倉地区は、3地区に分けて月3回、1回に約100食を作っています。

材料は地産地消で旬のものを使い、すべて手作りで昔ながらの家庭の味を大切に「デザート付きのお弁当」です。

お弁当をいただいている方から「今日のお弁当おいしかったよ。ありがとう。」の言が大変うれしく元気づけられています。

年に一度は必ず保健衛生の勉強会を行い、衛生面には十分注意しながら和気あいあいと主婦のパワーでがんばっています。

お弁当作りにお手伝いいただける方はいつでも大歓迎です。



おいしくなれ♪ おいしくなれ♪

募集

企画・運営ボランティア

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

南房総市社協では、災害が起きた時に備えて各地からボランティアを受け入れるための「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」を毎年実施しています。

そこで、今年度も訓練を実施するにあたり企画運営にご協力をいただく地域のボランティアさんを募集します。

※現在9名のボランティアさんのご登録をいただいております。

【申込・問い合わせ先】

南房総市社会福祉協議会(本所)

または、お近くの福祉サポートセンターへ



災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の様子

7月16・18・19日

自分たちにできる事って何だろう?

サマーボランティアスクール

今年も市内の中学生を対象としたサマーボランティアスクールに37名の中学生が参加しました。

1日目は講座として地域で活動しているボランティアさんに体験談をお話いただき、ワークショップで自分たちにもできるボランティア活動をボランティアさんと一緒に考えました。

2日目は福祉施設でボランティア体験するコースと一人暮らしのお年寄りに地域の民生児童委員さんと一緒に月1回昼食をお届けするふれあいランチサービスとお達者サロンでのお手伝いをするコースに分かれて、それぞれ地域でボランティア活動をしました。

ボランティア体験した生徒からは「自分にとっては何気ない行動が高齢者の方にとっては、とてもうれ



どんなボランティアがある?

しい事だったりした。少しでも高齢者の方には優しくしていこうと思った。」などの感想が聞かれ、ボランティア活動への関心が深まりました。



ホームヘルパーの ワンポイント

かいGO 介護

靴選びについて

自分の足に合う靴を履き、 生活範囲を広げましょう！

足の指が変形している、むくみがある方などのために履きやすい「靴」としてたくさんの種類が販売されています。

安全で、履きやすい靴を履き、つまづきや転倒を予防し歩くことで筋力アップや心肺機能を高めましょう。



おしゃれな靴もあります



靴を選ぶ時のポイント

①足は2～3mm むくむので靴は夕方選びましょう

②実際に履いてみましょう

③履き口が大きいものを選びましょう

※右足と左足で違うサイズも購入できます。

問い合わせは

- 南房総市社会福祉協議会
ホームヘルプサービス ☎29-5021
- 南房総市社会福祉協議会
ケアプランセンター ☎29-5022



ベルマークで

「東日本大震災」被災校の支援を！

南房総市社会福祉協議会では「震災援助寄贈マーク」の活動を通じ、「東日本大震災」で被災した学校や子どもたちを支援する活動をおこなっています。

「震災援助寄贈マーク」とは、ベルマーク財団が「東日本大震災」で被災した学校や子どもたちを支援するために個人やグループに呼びかけている運動です。

集めたベルマークをベルマーク財団に寄贈することで、被災した学校の設備や教材をそろえるための教育支援に役立てられます。

集められたベルマークはベルマーク財団を通じ、被災校へ寄贈されます。

震災から5年経ちましたが、まだまだ復興には時間がかかります。「無理なく、無駄なく、根気よく」被災した子どもたちのためにご協力をお願いいたします。



●集めたベルマークは切り取ってこちらの箱に入れてください

【受け取り窓口】

南房総市社会福祉協議会（本所）または、
お近くの福祉サポートセンターへ

知って 便利!!

福祉用具のご案内 ～介護者のつとめ～

福祉用具は、どんどん便利なものが開発され日々進化しています。

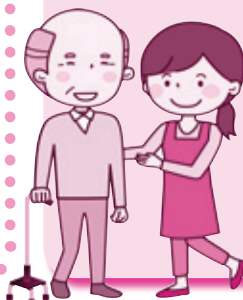
今回は、株式会社タカサ本店営業部本店営業課主任福祉用具専門相談員、茂木康男氏を講師に迎え、最新のロボット内蔵の歩行器や床ずれ防止のマット、杖や身近な日用品などの説明や、紹介をしていただきました。

これからますます高齢化していく社会の中、介護される方も適切な福祉用具の利用することで自立することができ、また、介護者の負担が軽減できるような情報提供の場となりました。

「実際見たり体験したりすることがなかったので、体験できてよかった。」「介護用品のイメージは暗いものだったが、花柄の杖などもありイメージが変わりました。」という感想が聞かれました。



便利な機能がついていますね



たくさんのまごころありがとうございます。

善意の寄付

敬称略/平成28年6月～平成28年8月

株式会社おどや	39,616円
安房高第29回卒業生同窓会	59,244円
ひまわりキッズ&フルール	15,000円
匿名 4件	74,948円

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

広報紙「てんだぁ37号」の掲載内容に一部掲載漏れがありました。

10ページ、善意の寄付の紹介で ※敬称略
石井ひろみ (物品寄付:衣類・缶詰・紙おむつ・飲料)
青木板金 (物品寄付:車イス)
渡辺義巳 (物品寄付:衣類)
ここに謹んでお詫び申し上げます。

お知らせ

紙おむつを給付します

南房総市内に在住し、在宅で日常生活のほとんどに介護を必要とする方に紙おむつを給付します。

○紙おむつ給付事業

対象者	・1日中ベッド上で過ごされ日常のほとんどに介護を要する要介護認定3・4・5の方
	・身体障害者手帳1級・2級の方
	・精神障害者保健福祉手帳および療育手帳をお持ちの方
品目	紙おむつ 尿取りパット フラットタイプの内1品目

○高齢者介護用品支給事業

対象者	・65歳以上で要介護4・5の方、介護をしているご家族 ※要介護高齢者の属する世帯全員が前年度市民税非課税の世帯
品目	紙おむつ 尿取りパット 紙パンツ ※1回あたり25,000円以内

申込期限/平成28年10月31日(月)まで

給付月/平成28年12月

申込先/南房総市社会福祉協議会各福祉サポートセンター

問い合わせ先/南房総市社会福祉協議会(本所)

または、お近くの福祉サポートセンターへ

無料法律相談

～法律に関することでお悩みの方～

時間/午後1時～午後4時

予約・問い合わせ先 ☎44-3577

開設日	場 所	担 当
10月27日(木)	三芳保健福祉センター	弁護士
11月24日(木)	白浜コミュニティセンター	弁護士
12月22日(木)	富山公民館	司法書士

○事前予約申込: 随時電話にて予約を受け付けます。

○定 員: 6人(相談はおひとりにつき30分まで)

○その他: 調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。

詳しくは 南房総市社会福祉協議会 ☎44-3577

第14回 フードドライブ 《食品の募集》

募集

平成28年9月12日(月)～10月31日(月)まで

ご家庭で不要な食品があればぜひご寄贈ください。

【寄付いただきたい食品】

- 穀類(お米、麺類、小麦等)
- 保存食品(缶詰・瓶詰等)
- 乾物(のり・豆など)
- インスタント・レトルト食品
- 飲料(ジュース、コーヒー、お茶)
- ギフトパック(お中元、お歳暮等)



※注意いただきたい点※

- ◎賞味期限が明記され、かつ2ヵ月以上あるもの
- ◎常温で保存が可能なもの
- ◎未開封であるもの
- ◎破損で中身が出ていないもの
- ◎お米は平成27・28年度産に限ります(玄米可)



【受け取り窓口】

南房総市社会福祉協議会(本所)または、お近くの福祉サポートセンターへ

－ 発行・編集 －

社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会

◆本所 南房総市千倉町瀬戸 2705-6

☎44-3577 ㊚44-3542

- ◆とみうら福祉サポートセンター ☎33-4565
- ◆とみやま福祉サポートセンター ☎57-2926
- ◆みよし福祉サポートセンター ☎36-2276
- ◆しらはま福祉サポートセンター ☎30-5122
- ◆ちくら福祉サポートセンター ☎44-3541
- ◆まるやま福祉サポートセンター ☎46-2200
- ◆わだ福祉サポートセンター ☎47-3390
- ◆ホームヘルプサービス ☎29-5021
- ◆ケアプランセンター ☎29-5022

みてみて!



facebook



twitter